

情報公開文書

研究の名称	4学会合同抗菌薬感受性サーベイランス Clostridioides difficile 感染症
整理番号	
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	微生物学講座・森永芳智
研究の概要	<p>【研究対象者】 日常診療の検査目的に提出され、以下の選択基準をすべて満たし、かる除外基準に該当しない検体が提出された症例</p> <p>1) 選択基準 クロストリジオイデス・ディフィシル検査を行うことを目的として採取された糞便の便培養検査によって同菌が分離された症例 年齢が20歳以上であること</p> <p>2) 除外基準 研究責任者または研究分担者が不適当と判断する者</p> <p>【研究の目的・意義】 クロストリジオイデス・ディフィシル菌が原因の下痢症(CDI)において、同菌の薬剤感受性(抗菌薬がどれほど効きやすいか)、地域別の分子疫学分布(菌の特徴に地域差はないか)を検討します。全国的に調査をすることで、薬剤耐性株の状況を捉えて、今後の動向にも参考となる資料となります。</p> <p>【研究の方法】 対象者の通常診療での検査として糞便の細菌検査から得られたクロストリジオイデス・ディフィシル菌を研究対象とします。個人情報を利用しません。</p> <p>【研究期間】 実施許可日 ~ 2025年3月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 国内外での学会発表、および論文を専門誌に投稿することで、多くの医療従事者に情報が提供されます。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	クロストリジオイデス・ディフィシル菌が測定機関に送られ、薬剤感受性と分子疫学分布の調査に利用されます。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院長 林 篤志
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者(研究主機関における研究責任者氏名)	聖マリアンナ医科大学 國島広之

研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外(試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む)を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7256 FAX 076-434-5020 E-mail morinaga@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学学術研究部医学系 微生物学講座・森永芳智
--------------------------	---